
満月の夜に（仮）

* 真央 *

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

満月の夜に（仮）

【Nコード】

N6853Y

【作者名】

真央

【あらすじ】

ただ散歩していただけだった。

．．．はずなのに

コスプレ男に会ってから

こんなにも

毎日が変わるなんて・・・。

「コスプレじゃないから!!」

「いや、コスプレじゃん!!」

コスプレしたクラスメイト（前書き）

初めて連載します（笑）

よかったら

読んで下さいっ（笑）

コスプレしたクラスメイト

神秘的に輝く

満月の夜・・・。

私

さいじょうみあ
西城未愛

散歩しているだけだった。

そう。

” だった ”

過去形にあたる。

「いちじょうりく一条璃久？」

「え．．．。西城さん？」

そこにいたのは

猫耳をつけた

クラスメイトだった。

「．．．コスプレ？」

「いや、違うけど!?!」

「心配しないで。クラスの子には
言わないから。」

「そういう問題じゃなくて!?!」

「どついつ問題？」

「それは．．．」

「それは・・・？」

「俺、獣人の猫科なんだっ！！」

「・・・はい？じゅーじん？」

「うん。獣のじゅうに人のじん。」

獣人・・・？

コスプレしたクラスメイト（後書き）

読んでくださって
ありがとうございました。

えー・・・（前書き）

久しぶりです、はい。

書くの遅くなつて
すみません。

よかったら
続きへどうぞー

えー・・・

獣人・・・??

このクラスメイトは
頭がおかしくなったのかな？

「病院行く？」

「行かないし！！」

一条くんとは
同じクラスだけど話した記憶が
全くない。

ってか話してない。

「信じてないでしょ？」

一条くんは私に
疑いの目を向ける。

「うん。全く。」

「だよなー……。」

だよなーって
やっぱり嘘なんじゃ……？

「んじゃ、今から俺のこと
見ててね。」

「……はい？」

急に飛んだかと
思ったら……

「え………？」

私は今

ありえないことを

まのあたりしているのでは……？

えー・・・（後書き）

短くてすみません。

あれ・・・

今日謝ってばかり??

んじゃあ、、、

ありがとございましたあああああ
() r y

じゃんぶうううう!! . . . ええー!!? (前書き)

わけわからない
サブタイトルです、はい
↑

じゃんぶうううう!!...ええー!?

一条くんは

目の前で

飛んだのだ。

そう

”飛んだ”んだ。

跳ねたわけではない。

屋根を超え

真上にぴょんって...。

「はああああ!?!」

「うおっ!!ちょ!!近所迷惑!!」

「あ、ごめん...。」

軽く飛んでスタッと
着地してかっこいいのかもだけど・・・

私はそれよりも

この事実に驚きすぎて
目が点になっている。

「びつくりした？」

「ふー・・・うん・・・。」

深呼吸をして

落ち着きを取り戻す。

「なんでそんな飛べるの？」

「獣人だから。」

獣人なんでもありですか・・・。

「特にネコ科は運動神経が
ズバ抜けてる・・・かな。」

「ああ・・・一条くんは
ネコ科なんだっけ？」

「うん。ってか一条くんは
堅苦しいから璃久でいいよ。」

「わかった。璃久ね。」

じゃあまず獣人について
納得したいから説明してもらっていい？」

そのほうが

納得できる気がする！！

．．多分。

じゃんぶうううう!!...ええー!?(後書き)

よくわからんじや... (笑)

近所迷惑??そんなこと気にしません!! (前書き)

サブタイトルは意味不明ですね (((笑

近所迷惑??そんなこと気にしません!!

「じゃ、まず獣人の説明で。」

「うん、わかった。」

「獣人はネコ以外にも色々いてねー・・・
ウサギやオオカミ、カメだったり・・・。」

「ちょっと待って?」

「ん?」

ん?って・・・。

いやいや、カメて!!

「カメは何するの?」

「主に水を操るってか、うん。
主に水使い。」

適当だなあ・・・。

「まあ獣人はさ、獣と人のハーフみたいなもんでね。今日みたいな満月は能力発揮しちゃうわけ。」

確かに今日は満月だ。

すごく綺麗な月・・・にネコ科の璃久・・・。

満月が原因かああああ！！！！！！

「満月のばかああああ！！！！！！」

「ちょ！！だから近所迷惑！！」

「い、ごめん！！」

満月のコノヤロー！！！！！！！！！！

近所迷惑??そんなこと気にしません!! (後書き)

満月にぶちあたります () (笑)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6853y/>

満月の夜に（仮）

2011年11月30日00時58分発行